



# くぬぎ通信



これはできるかも  
スカウト進級手帳を見て

2020年2月発行 第347号  
市原第7団ボーイ隊長 土橋一弘  
2020年2月度テーマ ; 山あり、谷あり

## 1月度 隊活動

1月の隊集会は少し順延して2月1日(土)~2日(日)に耐寒キャンプを行いました。空は冬らしい清んだ青空でしたが気温は春のような温かさ、吐く息が白い感じでも無く、今年の暖冬を肌で感じられた活動でした。

活動内容は防水マッチ作り、砥石による刃物研ぎ、火起こし、ゲーム(急造担架、ナイト、ロープ)、ミニトーテムポール設置、など。

包丁やナイフを砥石で砥ぐ姿はたどたどしい感じでしたが、良い経験になったのではないのでしょうか。「切れない刃物ほど危険なものはない」といいます、それは刃物で切るとき余計な力が入りケガの原因になるから。切れ味が長持ちする砥石で砥ぐのをおすすめします。

火起こしは・・・やっぱり難しい。シンプルに体力勝負の火溝式、錐もみ式。火起こし道具姿の舞い錐式、どれも残念な結果に終わってしまいました。なんとかリベンジしたいですね。

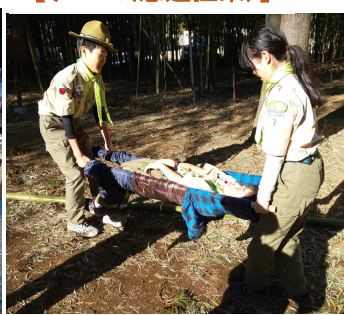
【火起こし】



【刃物研ぎ】



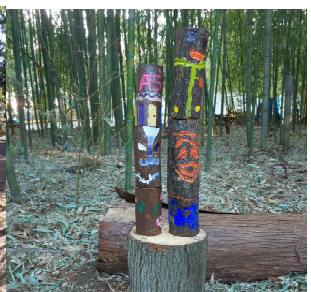
【ゲーム(急造担架)】



【ゲーム(ロープ)】



【ミニトーテムポール設置】



【スカウトズカウンセラーサービス】



## スカウト諸君へ

### 2月以降の隊活動予定

- テーマ ; 山あり、谷あり
- 活動目標 ; 好奇心と冒険心を満足する活動を行う。  
国際理解について学ぶ。
- プログラム ; B-P祭、スキー
- ソング ; 世界の総長 P27(新P27)、スキーイング P92(新P90)
- 当番班 ; ハヤブサ

日時	場所	集会	内容
11日(火) 9時~	姉崎公民館	班集会(ハヤブサ班)	B-P祭、スキー課題検討
14日(金) 19時~	姉崎公民館	班集会(ハッファロー班)	B-P祭、スキー課題検討
16日(日) 9時~	アネッサ	団行事	B-P祭
18日(火) 19時~	姉崎公民館	班長会議、班長訓練	スキー
未定	未定	班集会(各班)	スキー課題、準備
28日(金)~3月1日(日)	戸狩温泉スキー場	隊集会	スキー
3月29日(日)	野営場	隊集会	バイオリンアリソング

## 「スカウト運動」 E.E.REYNOLDS より(一部加筆修正要約)

~パトロール・システム~

ベーデン=パウエル(B-P)が「パトロール・システム」の考えをまとめた時代、子供たちの教育は型にはまった授業だったり集団教育だったりした。

これに代わって、B-Pは小単位(パトロール=班)をもって、責任を与えた班長の指導のもと個別・個人的な実践的教育を体得しようとした。

品性の教育において貴重な第1歩は個人に責任を課すこと。それも全面的な責任を与えなければならない、部分的な責任では部分的な結果を得るだけになる。

なによりも重要なことは実行であり、常に試行することによって、班長やスカウトの経験が得られるのである。班長が班員にいろいろなことをやらせるほど、技能や品性も身につけることになるのである。

B-Pは次のように書いている「スカウトのキャンプは、小さくなければならない、1隊と一緒にキャンプする以上のものであってはならない。隊キャンプであっても各班は別々のテントを持ち、互いにある距離を置かねばならない。これは、班長の自班に対する責任を育成することを強く志向しているのである」